

●福島町がなんかに負けない基本条例の制定について
町民の大切な命を守り、がなんかに負けない社会を実現するため、がん検診の無料化をはじめ、がん予防の普及啓発活動の強化など予防医療に重点を置いた施策を推進するために条例を制定しました。

●福島町介護保険条例の一部改正について
番号法の施行に伴い、介護保険条例で規定している保険料の徴収猶予及び減免に関する申請事項に個人番号を追加するため条例の一部を改正しました。

▼補正予算▲
●平成27年度一般会計補正予算(第9号)
総額で5千25万9千円を追加し、歳入歳出それぞれ41億1千796万1千円となりました。

▼議決の更生▲
●福島町総合体育館耐震化等改修工事請負契約の議決更正について
平成27年5月29日議決の工事請負契約を次のとおり更生しました。

▼発委▲
●北海道のすべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める意見書の提出について
一人ひとりの子どもが、経済的な心配をすることなく、ゆきとどいた教育を受けられるようにするために北海道及び北海道教育委員会に対し、意見書を提出します。

●福島町空家等の適正管理に関する条例の制定について
空家等が管理不全な状態となることを防止するとともに、管理不全な空家等の早期解消を促し、町民の安全で良好な住環境を確保し、住みよいまちを実現するために条例を制定しました。

▼計画等の変更▲
●第4次福島町総合計画の変更について
平成27年度定例会9月会議において議決された本計画について、新規事業の追加及び事業内容等に変更が生じたため後期実施計画の内容を変更しました。

●平成27年度介護保険特別会計補正予算(第4号)
保険事業勘定の総額に52千円を追加し、歳入歳出それぞれ6億3千8万7千円となりました。

▼諮問▲
●人権擁護委員の推薦について
氏名 花田 春夫(66歳)

●「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める意見書の提出について
「新たな高校教育に関する指針」の見直しと「機械的」高校統廃合を行わないよう北海道及び北海道教育委員会に対し、意見書を提出します。

●福島町農業委員会委員定数条例の全部改正について
農業委員会等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、現在の定数条例の選挙6人、議会推薦1人の規定を廃止し、委員定数を7人とするための条例改正をしました。

▼公共的団体活動の総合調整▲
●福島町内の公共的団体の活動の総合調整について
福島町森林組合の経営に対する長期的調査と問題点の詳細を明らかにし、改善等を図るために地方自治法で定める公共的団体の総合調整の議決を求めました。

●平成27年度水道事業会計補正予算(第2号)
水道事業費用の営業費用に80万円追加し、資本的収入に1千万5千円の追加、資本的支出を50万8千円減額しました。

▼報告▲
●福島町議会一般質問等答弁事項進捗状況調査の報告について
福島町議会一般質問等答弁事項進捗状況調査実施要綱第5条の規定により、平成27年12月1日現在の進捗状況を8ページから9ページのとおり報告しました。

●「新たな高校教育に関する指針」の見直しを促す
「新たな高校教育に関する指針」の見直しと「機械的」高校統廃合を行わないよう北海道及び北海道教育委員会に対し、意見書を提出します。

